



# みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 1月号  
鹿沼市立みなみ小学校  
TEL 0289-75-4021  
令和3年 1月発行  
文責：後藤 勝浩



★みなみ小ホームページへ

本年もどうぞよろしく願いいたします。

## 3学期の本校の教育活動の見直し点

★本県に緊急事態宣言が発令されたことを受けて、本校においても3学期の教育活動について見直しました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1月		2月		3月	
6年社会科見学	中止	授業参観・学年懇談会	中止	お別れ式・卒業式準備	感染対策を強化して実施
		学校評議員会	中止	卒業式	卒業生・保護者・教員で実施
3年自然ウォッチング	中止	4年社会科見学	中止	修了式	放送にて実施
		新入生保護者説明会	感染対策を強化して実施	離任式	後日検討
読み聞かせボランティア	中止	PTA役員会	短時間で実施	※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって変更になる場合もありますので、ご承知おきください。	
		6年生を送る会	感染対策を強化して実施		
		通学班編制	感染対策を強化して実施		

### 租税教室【6年生】

●12月18日(金)、鹿沼税務署の方を講師に迎え、6年生が租税教室を行いました。税金の使われ方や大切さについて学びました。積極的に意見を述べる姿が見られました。



### 学校への支援、ありがとうございます。

●冬休み中の1月5日(火)、PTA会長の善林様が昇降口前プール北側の樹木剪定をしてくださいました。とても、すっきりいたしました。皆様に支えられての学校であることに感謝いたします。



### 第3学期始業式

●1月8日(金)、3学期の始業式を放送にて行いました。今回は、6年生の代表児童2名が「新年の抱負」を発表しました。勉強やあいさつを頑張りたいという内容で、中学校への進学を控えた最高学年らしい発表でした。



### 通学班編制

●1月18日(月)、通学班編制を行いました。通学班の正副班長が集まり、新入生の確認や集合時間・集合場所などについて話合いと確認を行いました。上級生が下級生をリードして登下校するこの伝統を、今後も続けていきたいと思います。



## 令和２年度 学校評価の結果について

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校教育を支えていただきまして、心より感謝申し上げます。  
今年度の学校評価【自己評価】の結果について、概要をお知らせいたします。  
「そう思う」「だいたいそう思う」と肯定的な回答をした割合(%)を掲載しました。

	No.	項 目	児童	保護者	教職員
学校のこと	1	学校は楽しい。	93	99	100
	2	学校は安全で安心して生活できる。	95	99	100
	3	学校ではみんな仲良く生活している。	90	96	100
	4	学校にはいろいろな行事や活動があってうれしい。	96	99	94
	5	学校では自分に合ったやり方で勉強できる。	93	98	89
	6	学校の勉強はよく分かる。	93	91	100
先生のこと	7	先生は私たちを大切にしてくれる。	99	99	100
	8	先生はよく話を聞いてくれる。(または遊んでくれる)	96	97	100
	9	先生はよいところやがんばったことをほめてくれる。	97	97	100
	10	先生はよくないことはきちんと注意してくれる。	98	97	100
	11	先生は勉強を分かりやすく教えてくれる。	97	97	94
自分のこと	12	自分から進んであいさつをした。	89	86	61
	13	自分から靴箱へかかとをそろえて靴を入れた。	90	96	100
	14	自分から立腰（りつよう）に気を付けて生活した。	87	92	89
	15	自分の考えを進んで発表した。	69	82	72
	16	話をする人の方を向いて話を最後まで聞いた。	87	89	78
	17	本をよく読んだ。	69	70	78
	18	友だちに親切にした。	91	97	100
	19	学校のきまりを守って生活した。	92	96	100
	20	外で元気に遊んだ。	93	93	100
	21	「早寝・早起き・朝ご飯」が守れた。	78	90	94
	22	事故に遭わないように安全に生活した。	97	99	89
	23	めあてを持って最後までがんばった。	89	90	100

### 【今後に向けて】

- 本校児童全員にとって「学校が楽しい」「勉強がよく分かる」「自分は大切にされている」と思えるような学校となることを目指して、今後も教職員全員で取り組んでまいります。
- あいさつや読書については、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、近隣の小中学校とも連携を図りながら、引き続き重点的な課題として取り組んでまいります。
- 教職員の資質向上を図りながら新学習指導要領に沿った授業を実践し、子どもたちが自信をもって自分の考えが表現できる姿を目指して、授業改善に努力を続けてまいります。

